

研究課題名：股関節疾患の仙腸関節真空現象 (Vacuum Phenomenon) の頻度

1. 研究の対象

2017年1月1日から2022年12月31日までに当院で股関節手術を受けられた方。
2017年1月1日から2018年12月31日までに当院の外科や内科で治療をうけられた股関節病変のない骨盤CTを撮影された方。

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

本邦女性に比較的多い臼蓋形成不全 (AD) や変形性股関節症 (HOA) は股関節と近い関節である仙腸関節への負担が大きく、CT や X 線で仙腸関節の不安定性を示すガス像：真空現象 (Vacuum Phenomenon) を認めることがあります。

また、股関節手術により、仙腸関節の負担が軽くなり、仙腸関節のガス像が変化することもあります。詳しい調査例はありません。

当院で股関節手術を受けられた患者さんと、当院の内科や外科で治療中の股関節病変のない患者さんで、骨盤CTをうけられた患者さんの仙腸関節のガス像を調査して比較することで、股関節疾患のある患者さんの仙腸関節のガス像が本当に多いのかを明らかにできます。この研究を行うことで、股関節病変や股関節手術の仙腸関節への影響が明らかにできます。

・研究期間 研究実施許可日 ～ 2024年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者ID (情報管理に使用)、年齢、性別、身長、体重、診断名、既往歴、合併症、画像検査結果 (X線、CT)、治療歴 (治療内容、治療効果)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住 所：〒849-8501

佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号
佐賀大学医学部附属病院 整形外科

担当者：准教授 森本忠嗣（研究責任者）

電話番号：0952-34-2343

【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究実施許可日より2024年12月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。